課税明細書の見方（土地）

お手元の課税明細書の裏面もご参照ください。

令和〇年度
固定資産税・都市計画税（土地・家屋）課税明細書

令和〇年〇月〇日
上田市長
〇〇 〇〇

〇／〇 ページ

納税義務者	〇〇県〇〇市〇〇1丁目〇番〇号 △△△△マンションXXXX号室 固定 太郎	通知書番号	9999999999999

区分	土地又は家屋の所在地			不動産番号						
登記地目又は種類・用途		登記地積又は床面積(㎡)	建築年		固定	課税標準額(円)		本則課税標準額(円)		
現況地目又は構造		現況地積又は床面積(㎡)	現況階層	評価額(円)		前年度課税標準額又は比準課税標準額(円)		軽減税額(円)		
家屋番号又は共用土地の持分割合		非課税地積又は床面積(㎡)	現況屋根			減免税額(円)		相当税額(円)		
備考					都計	課税標準額(円)		本則課税標準額(円)		
						前年度課税標準額又は比準課税標準額(円)		軽減税額(円)		
						減免税額(円)		相当税額(円)		
				小規模住宅用地		地積	固定 課税標準額（円）	固定 負担水準	都計 課税標準額（円）	都計 負担水準
				一般住宅用地						
				上記以外の土地						
土地	大手1丁目〇〇〇〇番地10				固定		〇〇〇〇〇〇		〇〇〇〇〇〇	
宅地		200.50		〇〇〇〇〇〇〇			〇〇〇〇〇〇			
宅地		200.50			都計		〇〇〇〇〇〇		〇〇〇〇〇〇	
備考							〇〇〇〇〇〇			
				小規模住宅用地		200.00	〇〇〇〇〇〇	0.760	〇〇〇〇〇〇	0.760
				一般住宅用地		0.50		0.000		0.000
				上記以外の土地		0.00		0.000		0.000
土地	大手1丁目〇〇〇〇番地11				固定				〇〇〇〇〇	
宅地				〇〇						
宅地					都				〇〇〇	

資産の種類が記載されます（この場合は**土地**）。

登記地目：登記上の地目が記載されます。

現況地目：実際の利用状況に応じた地目が記載されます。この現況地目に応じて課税の計算が行われます。

共用土地の持分割合：分譲マンション等の区分所有土地の場合、持分割合が記載されます。

評価額（※）：この価格をもとに課税標準額を計算します。

各項目の名称を記載（下の太枠内の同じ段に対応）

この段以降は所有物件を記載（1枚の課税明細書に8件まで記載）

固定・都計課税標準額（※）：住宅用地の場合、評価額に特例率を乗じた価格です。

固定・都計負担水準：負担調整措置の水準が記載されます。負担調整措置とは、土地の評価額が急激に上昇した場合でも、税額を緩やかに上昇させる仕組みのことです。

住宅の敷地として利用されている土地は、以下による住宅の特例が適用されます。

区分		固定資産税	都市計画税
住宅用地	小規模住宅用地 （一戸あたり200㎡まで）	本年度評価額 × 1/6（特例率）	本年度評価額 × 1/3（特例率）
	一般住宅用地 （上記200㎡を超える部分）	本年度評価額 × 1/3（特例率）	本年度評価額 × 2/3（特例率）
非住宅用地	上記以外の土地 （店、事務所、工場等）	特例は適用されません	

※土地の評価額と固定・都計課税標準額：分譲マンション等の区分所有土地の場合、課税明細書には敷地全体の評価額と課税標準額が記載されます。

…固定資産税相当税額：固定課税標準額に税率1.4%を乗じた金額

…都市計画税相当税額：都計課税標準額に税率0.2%を乗じた金額